

仙台市博物館 クエストチャレンジ

「ローマ市公民権証書」の謎を追え！

仙台藩の初代藩主・伊達政宗の命令により、スペイン、ローマを旅した支倉常長は、元和6年（1620）に帰国し、さまざまな海外の品物を仙台にもたらしました。それらの品々を含む「慶長遣欧使節関係資料」全47点は、仙台市博物館にあり、国宝に指定されています。その中の一つに「ローマ市公民権証書」があります。1615年にローマ市議会から支倉常長に与えられたものです。常長がローマから日本に持ち帰った貴重な資料として、ユネスコ記憶遺産にも登録されています。

今回は、この「ローマ市公民権証書」に関するクイズに挑戦してみましょう。



チャレンジ1 何に書かれている？

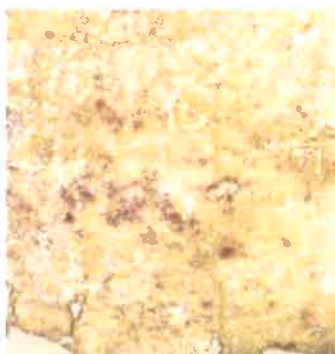
「ローマ市公民権証書」に使われている素材は、次のうちどれ？

①



植物のせんいから作られた紙

②



ヒツジやヤギなどの動物の皮

③



絹糸で織られた布